第105号

兵庫県のり漁場環境情報（東播海域　21　号）

2024年 4月 4日発行

兵庫のり研究所

４月３日の降雨(地点：明石,降水量３５．０㎜)後の調査でした。満潮時での調査であったことから、海域東部においては、大阪湾海水の影響を受け、小型珪藻のキートセロス，スケレトネマ等が非常に多く確認されます。海域西部では、レプトシリンダラスは確認されますが、発生量は少ない状況です。窒素は、大阪湾海水の影響が見られる八木鋼管・新漁場東部で１μｇ at/Ｌ前後、魚住漁場以西では陸水の影響が強く見られる地点で１０μｇ at/Ｌ以上、その他の地点で概ね２～５μｇ at/Ｌ台の値となっています。

（水温）漁場内平均11.6℃（ほぼ平年並、昨年比0.6℃低い）。（塩分）平均30.96psu。前回（31.63）より0.67psu低い。

（珪藻、栄養塩）海域西部において、小型珪藻のレプトシリンダラス等は確認されるが、発生量は少ない。海域東部では、キートセロス，スケレトネマ等が非常に多く確認されており、発生量は増加していた。大型珪藻ユーカンピアは、海域全般に確認されるが、発生量(海水１mlあたり)は、0～9細胞(前回値：0～8細胞)と少ない。

降雨直後の調査であったため、海域西部において陸水の影響が強く見られ、全体的に栄養塩の値が高くなっていた。海域東部では、満潮での調査ということもあり、漁場地先・沖筋ともに大阪湾海水が波及しており、陸水による栄養塩の増加は見られなかった。

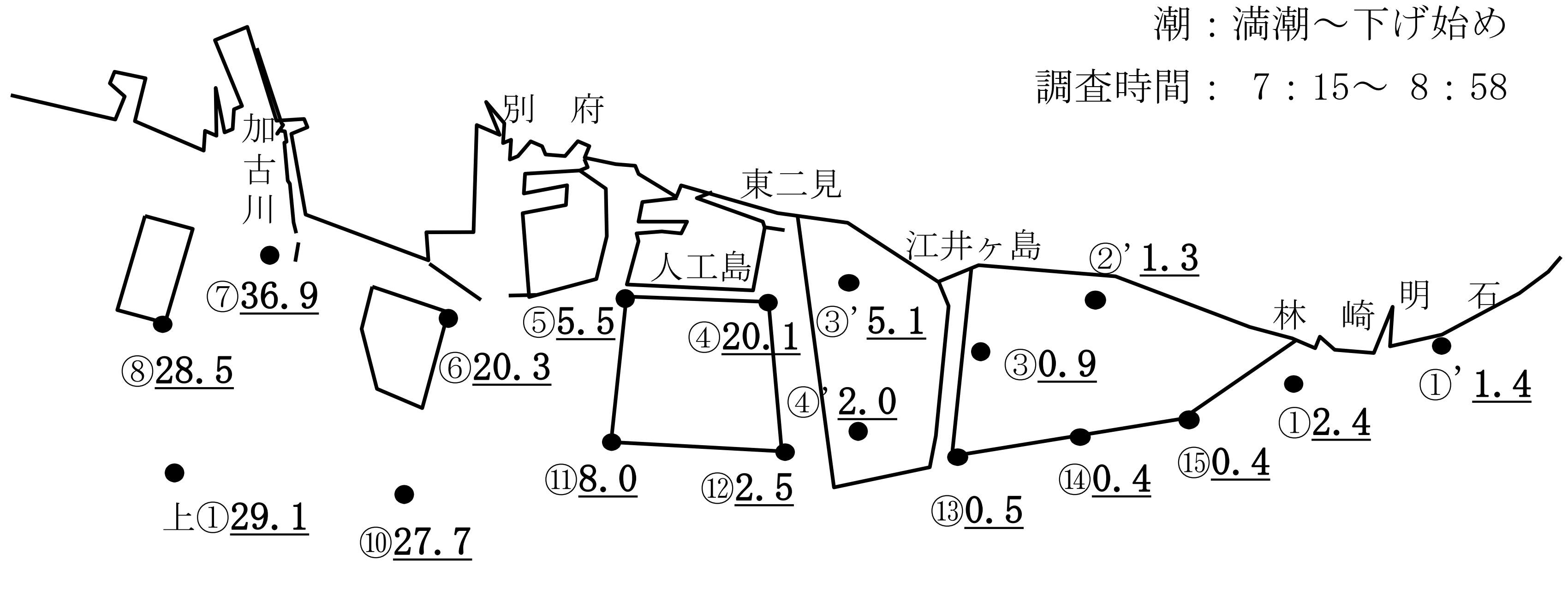
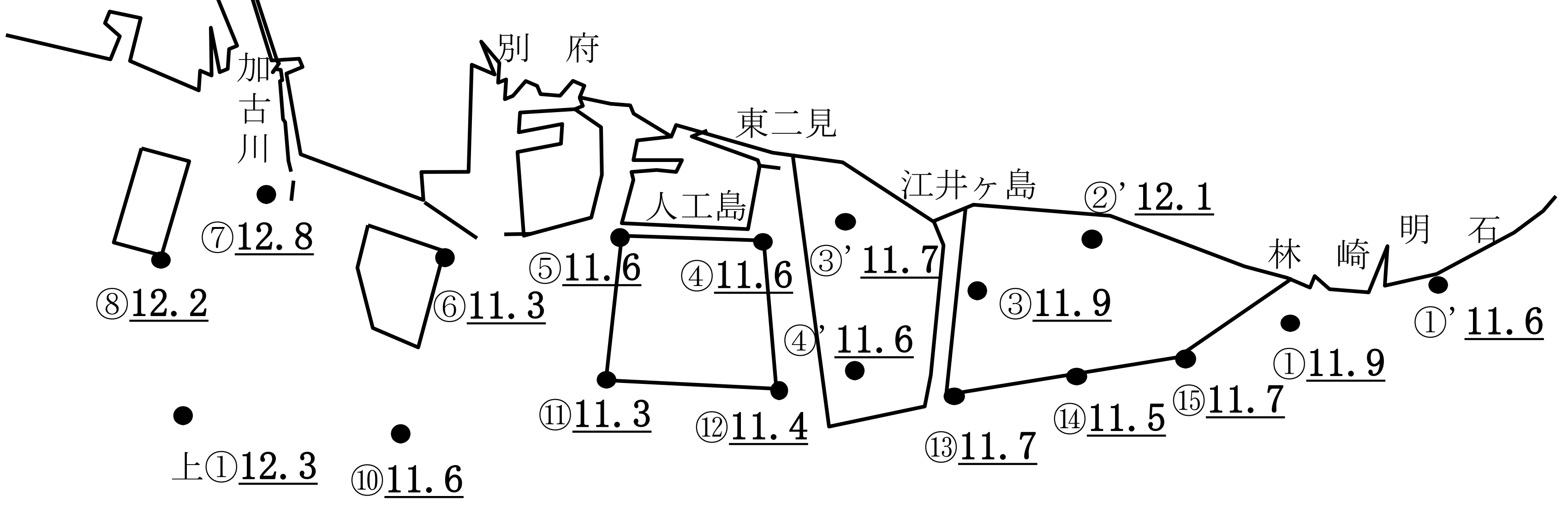
	前回値	今回値	平年値	昨年値
水　温	10.5	**11.6**	11.7	12.2
窒　素	3.9	**7.3**	3.1	2.5
リ　ン	0.33	**0.33**	0.26	0.28
	(3/28)			(4/3)

2024年 4月 4日調査

栄養塩（窒素）図

潮：満潮～下げ始め

調査時間： 7：15～ 8：58



水温図